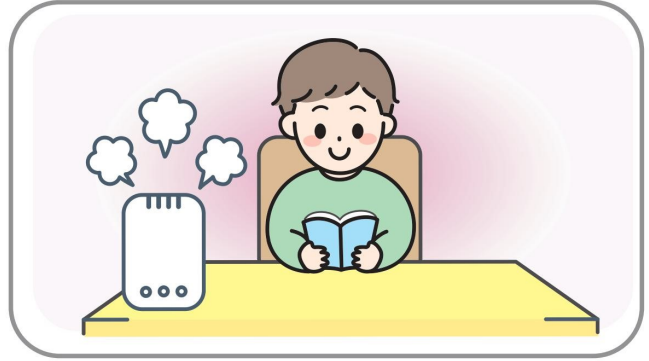




ふゆ だっすいしょうじょう 冬の脱水症状



せつめい 【説明】

だっすいしょうじょう き つ なつ
脱水症状に気を付けなければいけないのは夏だけではありません。
じつ だっすいしょうじょう なつ まふゆ がつ ばんおお い
実は、こどもの脱水症状は夏よりも真冬である2月が1番多いと言わ
れています。さむ の もの の かいすう へ のど
寒くなると飲み物を飲む回数が減りやすいですが、喉が
かわ の もの の ところ あせ
渴いていなくても飲み物を飲むことを心がけましょう。汗をかいてい
ないつもりでもくうき かんそう ふゆ ひふ かんそう からだ なか すい
空気が乾燥する冬は皮膚も乾燥するので体の中の水
ぶん で かしつき お だっすいしょうじょう たいさく
分も出ていきやすいのです。加湿器を置くことも脱水症状の対策にな
ります。の もの の かんそう あたた ばしょ いつづ だっすいしょうじょう
飲み物を飲まずに乾燥した暖かい場所に居続けると脱水症状
になりやすいのでとく ちゅうい ひつよう だっすいしょうじょう ばあい
特に注意が必要です。もしも脱水症状になった場合、あせ
汗をたくさんかいたり、フラフラしたり、あたま いた ばあい
頭が痛くなった場合、とても
きけん じょうたい びょういん い いしゃ み
危険な状態なので病院に行ってお医者さんに診てもらいましょう。